

令和5年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立青井中学校 校長 菊入 伸二

1 学校教育目標

- ・みずから鍛えみずからを伸ばす生徒
- ・正しく判断し責任をもつ生徒
- ・人を大切にし社会に尽くす生徒

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度一

- ・【読書が知識の網を増やす】ということを理解し、読書に励む生徒を増やす。
- ・【読書が楽しい】と思い、読書を楽しむ生徒を増やす。
- ・【学習の場】として図書室を利用する生徒を育て、増やす。

3 学校図書館の現状（令和4年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 6,834 冊（蔵書基準冊数 6,720 冊）／ 蔵書率 101.7%									
	② 新規購入図書 325 冊 / 廃棄図書 275 冊 / 増減冊数 50 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3.99	4.49	10.46	10.05	7.40	4.18	2.12	11.02	3.31	42.9
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間： 昼休み～17時・授業時 （前年度からの変更 あり・なし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 10.7 冊（前年度末： 11.5 冊）									
	③ 学校図書館利用率 992.7%（前年度末： 1047.4 %）									

（令和5年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 冊（蔵書基準冊数 冊）／ 蔵書率 %									
	② 新規購入図書 冊 / 廃棄図書 冊 / 増減冊数 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合										
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	① 開館時間： （前年度からの変更 あり・なし）									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 冊（前年度末： 冊）									
	③ 学校図書館利用率 %（前年度末： %）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①朝読書を通して、読む習慣を付ける。 ②図書室が近いので、図書室に頻繁に足を運ぶ中で多くの本に興味をもたせる。 ③校外学習の調べ学習をする際に、学習の場、情報提供の場として図書室を活用させる。	
今年度の成果目標		達成基準
①休み時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書を行うことができる。		①年間で一人最低5回以上図書室を利用する。
②図書館の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、課題に対して自分の考えをまとめ、表現することができる。		②毎日、日直が当番で新聞の記事について自分の考えをまとめて書く。
目標達成状況		
①		
②		
③		
第2学年	①2年次からの読書週間を継続し、読書に親しむ意欲を更に育成する。 ②校外学習の調べ学習をする際に、学習の場、情報提供の場として図書室を活用させる。 ③読書活動を通して、道徳心や探求心を育てる。	

今年度の成果目標	達成基準
①休み時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書ができる。 ②必要な情報を得るために図書室を利用する。	①朝読書の本、一人当たりの年間読書数5冊以上達成。 ②毎日、日直が当番で新聞の記事について自分の考えをまとめて書く。

目標達成状況	
① ② ③	

第3学年	①休み時間等、主体的に学校図書館を活用して、読書ができる。 ②必要な情報を得るために図書室を利用する。
-------------	--

今年度の成果目標	達成基準
①自分の興味・関心、また知識を得るために図書室を利用する。 ②情報収集の場、学習の場として図書室を利用する。	①朝読書の本、一人当たりの年間読書数5冊以上達成。 ②年間で一人最低5回以上図書室を利用する。

目標達成状況	
① ② ③	

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
【蔵書・配架等に関すること】 ・登録作業を随時行う。 ・蔵書構成を念頭に選書の準備をする。	
【学校図書館支援員との連携・協働】	
【その他】 ・年度末返却率100%となるように取り組む。	

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

--

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

--